

学ぶ楽しさ無限大！

# 自由大学通信

Vol.

83

令和6年7月29日発行

## 目次

P1~3 五大学共同講演会

P8 後期いきいきセミナー

P10 大学掲示板コーナー、

P4~7 後期寄付講座

P9 大学公開講座、大学掲示板コーナー

事務局からのお知らせ



## 武蔵野地域五大学共同講演会 2024 受講生募集開始！



4回以上出席で0.5ポイント

統一テーマ 持続可能な未来へ

— 学びつづける力、明日につなげるアクション

### ●五大学共同講演会とは…

基調講演を皮切りに、各大学を代表する講師による全6回の講演会です。

1講演からお申込みいただけます。基調講演には毎年、文化人や識者をお招きしています。

今年度は、東京大学大学院人文社会系研究科教授の高木和子氏による講演です。

1

## 基調講演 源氏物語の面白さと豊かさ

■講師：高木 <sup>たかぎ</sup> <sup>かずこ</sup> 和子（東京大学大学院人文社会系研究科教授）

■日時：9月13日（金）午後6時30分～8時

■会場：武蔵野公会堂（吉祥寺南町1-6-22）

■定員：350名

■内容：日本の古典文学の中でも最も知られている源氏物語は、なぜ千年の時を超えて読み継がれてきたのでしょうか。長大な物語の本文の内の、魅力的な部分を紹介しながら読み解きます。と同時に、その作者である紫式部がどのような人物であったのか、あまり多くはない資料を通して浮かび上がる作者像を確認し、その作者の実像と源氏物語がいかに結びつき、あるいは隔たるのか、あらためてご一緒に考えてみたいと思います。



【講師略歴】東京大学文学部国文学専修課程卒業後、同大学大学院博士（文学）取得。関西学院大学文学部教授を経て、2013年4月から東京大学大学院人文社会系研究科に在職。

平安時代の仮名文学、特に『源氏物語』を研究。『源氏物語』が生まれるに到る文学史的な動態を探ること、そして『源氏物語』そのものの構造や表現を分析することを研究課題としている。著書に、『源氏物語の思考』（風間書房、2002年）、『男読み 源氏物語』（朝日新書、2008年）、『源氏物語を読む』（岩波新書、2021年）。近著に『源氏物語入門』（岩波ジュニア新書、2023年）、『源氏物語の作者を知っていますか』（だいわ文庫、2023年）など、多数発刊。

そのほか、瀬戸内寂聴『源氏物語』（講談社1996～1998年）の巻末語句解釈等も担当している。

各大学の講演詳細は次ページへ

## 2

### 武蔵野大学講演 ウェルビーイングとは何か!?～幸せについての教育と実践～

- 講師：まえの たかし 前野 隆司（ウェルビーイング学部長）
- 日時：9月18日（水）午前10時30分～正午
- 会場：武蔵野大学（西東京市新町1-1-20）
- 定員：100名

2024年4月に世界初の武蔵野大学ウェルビーイング学部長に着任した前野隆司より、ウェルビーイング（幸せ、健康、心と体の良い状態）についての研究結果と教育実践をお伝えします。具体的には、講演者らの研究結果である幸せの4つの因子（やってみよう因子、ありがとう因子、なんとかなる因子、ありのままに因子）について説明します。また、武蔵野大学ウェルビーイング学部の教育目的やカリキュラム概要についてもお話しいたします。

## 3

### 成蹊大学講演 知っているようで知らない〈おみくじ〉の歴史と文化

- 講師：ひらの たえ 平野 多恵（文学部教授）
- 日時：9月26日（木）午後1時～2時30分
- 会場：成蹊大学（吉祥寺北町3-3-1）
- 定員：100名

おみくじを引いたら、はじめにどこを見ますか？ほとんどの人はまず吉凶に一喜一憂しますが、本来、おみくじは神仏からの〈お告げ〉であり、「吉」や「凶」が書かれるものではありませんでした。では、おみくじのどこに〈お告げ〉が示されているのでしょうか。多くのおみくじには和歌や漢詩が書かれています。この詩歌こそが神仏のお告げです。本講演では、実際のおみくじを紹介しながら、おみくじの歴史と文化についてお話します。

## 4

### 亜細亜大学講演 ポストコロナ時代、運動のある日常へ

- 講師：ながはま ひさし 長浜 尚史（経済学部教授）
- 日時：10月3日（木）午前10時45分～午後0時30分
- 会場：亜細亜大学（境5-8）
- 定員：100名

COVID-19が蔓延したこの3年間、体力が低下したり、人とのつながりが減ってしまったと感じている方も多いのではないのでしょうか。「不活動」は喫煙、高血圧とともに、感染症を除いた病気による死亡を招く三大危険因子と言われ、健康の維持増進に運動は欠かせません。そして厚生労働省は今年、健康づくりのための身体活動・運動ガイドラインを10年ぶりに改定しました。本講演では、あらためて運動の効用を確認するとともに、運動のある日常が続いていくためのアイデアを紹介します。さらに、運動を通じた人とのつながりが社会的交流を促進していく可能性について考えます。

## 5

### 東京女子大学講演 文化のなかの文学—1930年代のモダニズムの世界

- 講師：<sup>わだ ひろふみ</sup>和田 博文（現代教養学部特任教授）  
■日時：10月4日（金）午後1時15分～2時45分  
■会場：東京女子大学（杉並区善福寺 2-6-1）  
■定員：100名

文学は文化と関わりながら成立しています。今回はモダン都市文化が花開く、1930年代を代表する村野四郎『体操詩集』を取り上げます。この詩集では、詩と写真がモンタージュされています。またタイトルから分かるように、スポーツがテーマになっています。写真の多くは、1936年のベルリンオリンピック大会記録映画のスチール写真や、ライカで撮影された高速度写真です。詩と写真が1冊の書物で出会うとき、詩はどのように変容するのか、パワーポイントで画像を見ながら、そのドラマに迫っていきます。

## 6

### 日本獣医生命科学大学講演 科学の目でうまい肉を味わう –おいしいミート・ライフ–

- 講師：<sup>まついし まさのり</sup>松石 昌典（応用生命科学部教授）  
■日時：10月8日（火）午後5時～6時30分  
■会場：日本獣医生命科学大学（境南町 1-7-1）  
■定員：100名

うまい肉には理由があります。そのうまさ=おいしさは大きく味、食感、香りに分けることができます。これらには、食肉の多数の成分や多様な構造が関わっています。味に関わるのはアミノ酸や脂肪、食感に関わるのは筋原線維や結合組織の構造、香りに関わるのは脂質酸化生成物やアミノカルボニル反応生成物などです。これらについて解説します。また、最近よく話題になる「肉を食べてはいけません!」、「動物福祉や気候変動と肉」、「培養肉」、「代替肉」についても語りたと思います。

## 武蔵野地域五大学共同講演会 募集要項

- 対象：どなたでも
- 費用：無料
- 主催：武蔵野地域学長懇談会
- 申込方法：申込は以下の①～③のいずれかの方法でお申込みください。
  - ①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」から申込み  
(<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>)  
※自由大学学生は、自由大学学籍番号（利用者番号）でログインの上お申込みください。  
※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自申込サイトで確認してください。  
(抽選結果公開期間：8月29日（木）～各講演当日)
  - ②直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ。
  - ③武蔵野地域自由大学学生の方は、自由大学事務局へ電話(0422-30-1904)で申込可。
- 申込締切：8月18日（日）※申込が定員を超えた場合は抽選となります。
- 当選された方へのご案内：8月29日（木）頃郵送します。



参加が決定しても、欠席される方が多くなっています。  
会場や資料の準備があるため、キャンセルの場合はお早めにご連絡ください。  
また、出席する講演のみ、お申し込みをお願いいたします。



## 令和6年度 後期武蔵野市寄付講座 受講生募集開始!

武蔵野市の寄付によって、大学が開設する特設講座です。後期は成蹊大学・東京女子大学・武蔵野大学の3大学で開講予定です。各大学の詳しい講座日程・内容は、P5～7をご確認ください。



### 後期武蔵野市寄付講座 募集要項

- 対象：武蔵野地域自由大学学生および18歳以上の市内在住・在勤・在学の方
- 定員：各大学50名（超えた場合抽選）
- 費用：各大学5,000円（資料代）
- 主催：武蔵野市
- 申込：以下の①～③のいずれかの方法でお申込みください。

#### ①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」から申込み

(<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>)

※自由大学学生は、自由大学学籍番号（利用者番号）でログインの上お申込みください。

※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自、申込サイトで確認してください。

（結果公開期間：8月20日（火）～各大学初日）

#### ②ハガキに[希望大学名、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、生年月日、武蔵野市在勤・在学の方は勤務先・学校名、自由大学学生は学籍番号]を明記のうえ、自由大学事務局「寄付講座」係へ郵送。

#### ③直接武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口へ

#### ④武蔵野地域自由大学学生の方は、自由大学事務局へ電話（0422-30-1904）で申込可。

- 申込締切：8月12日（月・振休）※申込が定員を超えた場合は抽選となります。
- 当選された方へのご案内：8月20日（火）頃郵送します。



#### ■受講決定後の提出物（※当選が決定した方には、提出方法など詳細を郵送でお送りします。）

- ①資料代…各大学5,000円。必要書類提出時に、武蔵野プレイス3階自由大学事務局でお支払いください。
- ②受講同意書…抽選結果通知に用紙を同封します。
- ③健康診断書…1大学につき1枚（コピー可）。令和5年8月1日以降受診のもの。自治体で行われる健康診査でも結構です。診断書（結果票）に記載が必要な項目の詳細については、下記をご覧ください。
- ④証明写真…1大学につき1枚（受講証用。ただし、成蹊大学は不要。スナップ写真不可。武蔵野大学は白黒写真不可。サイズなどの詳細は当選のご案内でご確認ください。）

◇提出期間：8月20日（火）～9月1日（日）

### ■寄付講座を受講する場合の健康診断書（結果票）の提出について

- ・武蔵野市寄付講座を受講される場合、健康診断の結果の提出が必要となります。（学生と同じ教室で受講するにあたり、大学が結核の有無と健康状態を確認するため。）
- ・ご提出いただいた診断書（結果票）は自由大学事務局を通じて各大学に提出いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。
- ・提出はコピーで結構です。原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、受診日が1年以内のものをご提出ください。（本号掲載の寄付講座については、**令和5年8月1日以降受診のもの**が有効です。）
- ・自治体で行われる健康診査でも結構ですが、診断書（結果票）の発行は、受診日から1カ月以上かかる場合がございますので、お早めに受診をお願いします。

#### 【必須項目】

- ①受診者氏名
- ②受診日
- ③胸部レントゲン結果（フィルム不要）
- ④医師の総合所見
- ⑤受診病院・クリニック名、担当医師名

診断書
① 氏名 _____
③④
20××/9/1 ②
病院・医師名 ⑤

(例)病院・クリニック発行

①②
③
④⑤

(例)自治体・勤務先発行



## 成蹊大学 「ローカルな場で考える持続可能性」

今日、気候変動問題やエネルギー問題、地政学的問題をはじめ地球規模での「持続不可能な問題」が忍び寄っています。日本の国土、また日々暮らしている地域の中でも社会の持続性に疑問を投げかける様々な問題が生起しています。この講座では、あえて「直接観察できて行動できる」ローカルな場から、持続不可能な現実と持続可能な将来のための実践を学びます。地元武蔵野でご活躍の方、成蹊にゆかりのある方を含む、ゲスト講師の皆様方から、国内・海外のさまざまな「ローカルな場」での経験をご披露いただくことを中心に本講座を進行させます。

なお、成蹊学園は1924年に池袋より吉祥寺に移転して100年になります。新教育運動を率いた学園の一つである成蹊では「直観（直接観察する）教育」に大きなウエイトを置いてきました。その理念は、今日のESD（持続可能な開発のための教育）やGCED（グローバルシチズンシップ教育）と重なり合う部分があります。この講座は、こうした点を踏まえて企画されたものです。

回	月日	テーマ	講師
【コーディネーター】小田 宏信（経済学部教授）			
【日時】令和6年9月20日～令和7年1月17日（全14回 金曜日 午後3時～4時40分）			
1	9月20日	成蹊学園の吉祥寺移転100年と本講座の趣旨	小田 宏信（経済学部教授）
2	9月27日	SDGs と ESD：その展開	鈴木 克徳（ESD-J代表理事）
3	10月4日	吉祥寺の360年と成蹊学園	高橋 珠州彦（明星大学教育学部准教授）
4	10月11日	成蹊気象観測所の100年	三上 岳彦（東京都立大学名誉教授、成蹊気象観測所所長）
5	10月25日	環境報道の現場から考える持続可能性	堅達 京子（NHKエンタープライズエグゼクティブプロデューサー、JFEJ日本環境ジャーナリストの会副会長）
6	11月1日	地域環境問題の現場から考える持続可能性	渡邊 知行（経済学部教授）
7	11月8日	原子力災害の現場から考える持続可能性	山川 充夫（福島大学名誉教授）
8	11月15日	フィリピンの都市と農村から考える持続可能性	貝沼 恵美（立正大学地球環境学部教授）
9	11月29日	南信州・売木村発、持続可能な地域づくり	赤土 かよ（一般社団法人木の芽代表理事）
10	12月6日	気仙沼発、持続可能な地域づくり	菅原 昭彦（気仙沼商工会議所会頭）
11	12月13日	サステナビリティを実現するコミュニティの多様性	山中 敦志（MeetむさしのCo Founder）
12	12月20日	ソーシャルビジネスが紡ぐローカルコミュニティ	舟木 公一郎（一般社団法人フラットデザイン代表理事）
13	1月10日	フェアトレードを通じたサステナブルなまちづくり	坂口 和隆（くらしにツナガルHätWork共同代表）
14	1月17日	ローカルから世界へ、ローカルから未来へ	小田 宏信（経済学部教授）



## 東京女子大学 「公共社会学」

私たちと社会とは様々な関係を取り結んでいます。社会保障制度を媒介とした関係は、国家の設定した枠組みの下で結び結ばれるという点で特徴的なものです。この社会保障制度ですが、私たちの生活を支える重要な役割を果たしていると同時に、現代社会においては日本に限らず、社会保障制度に大きな見直しが迫られているのも事実です。改革の方向性については様々な主張が提示されているにもかかわらず、なぜ社会保障制度の見直しは困難なのか。本講義では社会保障制度について、それを支える歴史的・社会的基盤と関係づけながら検討を加え、社会保障制度の現状を社会学的に考察するための基礎を提供します。

【コーディネーター】流王 貴義（現代教養学部准教授）

【日時】令和6年9月25日～令和7年1月15日（全15回 水曜日 午前10時55分～午後0時25分）

回	月日	テーマ	講師
1	9月25日	イントロダクション	流王 貴義 (現代教養学部准教授)
2	10月2日	不信と自助の社会	
3	10月9日	分断型の財政	
4	10月16日	対立の構造	
5	10月23日	公平感と格差	
6	10月30日	租税とデモクラシー	
7	11月6日	日本の福祉政治	
8	11月13日	福祉と雇用	
9	11月20日	福祉政治の捉え方	
10	11月27日	1960年代・70年代の福祉政治	
11	12月4日	1980年代の福祉政治	
12	12月11日	1990年代後半以降の福祉政治	
13	12月18日	現代日本の福祉政治	
14	1月8日	シティズンシップの現在	
15	1月15日	まとめ	

**武蔵野大学「薬とは？ 2024」**

少子高齢化、デジタル化などの社会的な変化が急激に進んでいます。また、地球温暖化による気候変動は自然災害の頻度を高めるばかりでなく、新たな感染症の発生にも繋がっており、求められる薬学へのニーズも多様化しています。薬学部では、最新医療に対応する能力に加えて、人々の健康な環境を確保し、予期されぬ問題にも活路を開ける人材の育成を目指しています。令和6年度の武蔵野市寄付講座は、様々な領域の専門家の視点から薬に関わる解説を行い、薬を多方面から理解できるような知識を習得することや、薬剤師教育や薬剤師の現在から今後への展望についてなど、社会的な関心やニーズが高い最新的话题を厳選し、「薬とは？ 2024」として開講します。受講生の皆さまの参考になることを期待しています。

回	月日	テーマ	講師
【コーディネーター】廣谷 功（薬学部教授） 【日時】令和6年9月20日～令和7年1月24日（全14回 金曜日 午後3時～4時40分）			
1	9月20日	開講式 生薬・漢方薬：自然と伝統からの贈り物	西本 照真（学長、教授） 市瀬 浩志（薬学部長、教授）
2	9月27日	日本の医療における漢方薬の役割	加瀬 義夫（薬学キャリア教育研究センター長、教授）
3	10月4日	認知症の原因・治療・予防	阿部 和穂（薬学部教授）
4	10月18日	希少疾患と感染症	大畑 慎也（薬学部准教授） 石井 雅樹（薬学部講師）
5	10月25日	蚊やダニに刺されると感染する国内外の危険な感染症とワクチン開発	伊従 光洋（薬学部教授）
6	11月1日	がん治療の最前線	熊野 恵城（薬学部教授）
7	11月8日	薬物送達の最前線	濱 進（薬学部講師）
8	11月22日	薬の飲み合わせ	工藤 敏之（薬学部講師）
9	11月29日	保健機能食品	室井 正志（薬学部教授）
10	12月6日	認知症および肺疾患予防サプリメントの開発	川原 正博（薬学部教授） 田中 健一郎（薬学部准教授）
11	12月13日	臨床薬学研究の最前線	堀井 剛史（薬学部臨床薬学センター講師）
12	12月20日	医療オープンデータから読み解く疾病因子や生活習慣	永倉 透記（薬学キャリア教育研究センター教授）
13	1月10日	地域と共に生きる薬剤師の役割	宮川 昌和（薬学部臨床薬学センター講師）
14	1月24日	これからの薬剤師教育 –多職種連携教育– 閉講式	西本 照真（学長、教授） 三原 潔（薬学部臨床薬学センター長、教授）



# 令和6年度後期いきいきセミナー 受講生募集開始！



9回以上出席で1ポイント

60歳以上の  
武蔵野市民  
対象です！

仲間づくりと生涯学習のきっかけさがしを目的とした、  
全12回の連続講座です。受講生は、終了後もクラスメイトで同期会を作って、  
楽しく活動を続けています。講座中に仲間づくりのためのグループワークを行います。

回	日程	時間	会場	内容 / 講師
1	9月10日(火)	午後1時30分 ～3時	武蔵野プレイス	開講式・ガイダンス・仲間づくり
2	9月13日(金)	午後1時30分 ～3時45分	武蔵野プレイス	「愛着と関係性を育むための“相互理解”のコツ」 尾木 和子 (NPO法人CRファクトリー)
3	9月24日(火)		武蔵野ふるさと 歴史館	<b>現地集合</b> 武蔵野歴史館探訪「渋沢栄一と『井の頭』の 意外な関係から学ぶ」高野 弘之 (公文書専門員)
4	10月1日(火)		武蔵野プレイス	「絵を楽しむこと・描くこと」 滝沢 具幸 (武蔵野美術大学名誉教授)
5	10月8日(火)	午後1時15分 ～2時45分	総合体育館	<b>現地集合</b> 体操講座「ボディケア」 山本 初美 (ヘルシーライフプロジェクト代表)
6	10月22日(火)	午後1時30分 ～3時45分	スイングホール	<b>現地集合</b> 「移りゆく日本の歌」～西洋音楽事始～ (★) NPO法人KOKOの会
7	10月29日(火)		武蔵野プレイス	「明治維新の思想」～木戸孝允を中心に～ 五十嵐 暁郎 (立教大学名誉教授)
8	11月12日(火)		武蔵野プレイス	「源氏物語入門」 松島 毅 (早稲田大学高等学院教諭)
9	11月19日(火)		武蔵野プレイス	「古代エジプトのヒエログリフで祈願文を書いてみよう」 村治 笙子 (古代エジプト壁画研究家)
10	11月26日(火)		武蔵野プレイス	「あたまとからだを元気にする」～MCIからの回復・予防～ 黒田 佑次郎 (国立長寿医療研究センター)
11	12月4日(水)	午前9時20分 ～午後4時50分	国立能楽堂	<b>バス見学</b> 「能・狂言の魅力を知る」(★) 三浦 裕子 (武蔵野大学教授)
12	12月10日(火)	午後1時30分 ～3時	武蔵野プレイス	閉講式・交歓会

※講師、日程などは変更する場合があります。ご了承ください。

※ (★) のついている回は実費負担有り。6回目：歌集レンタル料(100円)、11回目：国立能楽堂チケット代および昼食代 (5,330円) を予定。



## 後期いきいきセミナー 募集要項

募集期間

7月29日(月)～  
8月17日(土)必着

- 対象：武蔵野市在住の60歳以上（令和6年9月1日現在）の方  
※老壮大学・老壮セミナー・いきいきセミナー修了生は除く。
- 定員：40名（超えた場合抽選）
- 費用：無料（実費負担有り。表内（★）マークの回）
- 場所：武蔵野プレイス4階フォーラム、他（別会場の回あり。詳細は日程表参照）
- 主催：武蔵野市教育委員会
- 申込：以下の①～③のいずれかの方法でお申込みください。※電話で申し込みはできません。
  - ①「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」（下記URLまたは二次元コードから申込み）  
<https://yoyaku.musashino.or.jp/mnet/web/index.jsp?MODE=2>  
※自由大学学生は、自由大学学籍番号（利用者番号）でログインの上お申込みください。  
※インターネットでお申込みの場合、抽選結果は各自申込サイトで確認してください。  
（結果公開期間：8月27日（火）～9月10日（火））
  - ②ハガキに【講座名「いきいきセミナー」、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、生年月日、年齢】  
を明記し、〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18 武蔵野プレイス「いきいきセミナー」係へ郵送
  - ③直接武蔵野プレイス3階生涯学習窓口へ





## 大学公開講座（自由大学ポイント付与対象）

※講座ごとに、受講料の有料・無料、事前申込の要・不要があります。必ずご確認ください。問合せは各大学へ。

### 東京女子大学【2024年度夏季特別講座】

「歴史に刻まれた都市、都市に刻まれた歴史」



3回以上出席で0.5ポイント

回	日程	テーマ	講師	申込期限
1	8月24日（土）	会津若松への旅 明治から令和へ — 戊辰戦争記憶の変遷をたどる —	大江 洋代 (現代教養学部准教授)	8月22日（木）
2	8月31日（土）	ミュンヘンへの旅 — ドイツ・イメージの源泉をたどる —	柳原 伸洋 (現代教養学部教授)	8月27日（火）
3	9月7日（土）	パリへの旅 — 『レ・ミゼラブル』をたどる —	白井 恵一 (現代教養学部准教授)	9月3日（火）
4	9月14日（土）	甲州への旅 — 『甲州八珍果』地域の自画像をたどる —	高橋 修 (現代教養学部教授)	9月10日（火）

コロナ禍、そして戦争を一因とする物価高や円安などで各地を旅することが、以前よりも困難になってしまいました。そこで本講座では、都市を空間として捉えるだけでなく、歴史的・時間的に切り込むことで、都市の時空間を学問的に旅することを試みます。旅をするとき、遺構や歴史的建築物などをめぐる方は多いでしょうが、それは点と点との移動となりがちです。本講座では都市の時空間を立体的に浮かび上がらせることで、ある意味で実際の旅以上の「知の旅」を受講生のみなさんに提供できればと考えています。

【曜日・時間】土曜日・午後1時30分～2時30分

【会場】23号館2階23201教室

【費用】各回500円（申込サイトからクレジットカード、コンビニ払い等でお支払い。コンビニ・ATMでの支払いは申込期限の前日までです。ご注意ください。）

【定員】各回200名

【申込】以下のURLまたは二次元コードから申込フォームにアクセスの上、お申込みください。

<https://www.twcu.ac.jp/main/event/2024/kakitokubetukouza2024.html>

申込期限：各回の申込期限（表内参照）までにお申し込みください。

【問合せ】東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係

【E-mail : [koukaikouza@gr.twcu.ac.jp](mailto:koukaikouza@gr.twcu.ac.jp)】

【TEL : 03-5382-6470】

受付時間：平日 午前9時～午後5時【午前11時25分～午後0時25分を除く】

閉室日：土・日曜日、祝日、8月7日（水）～22日（木）



### 武蔵野大学【日曜講演会】



前期・後期合わせて7回以上出席で1ポイント

回	月日	テーマ	講師
5	9月22日	三蔵法師と孫悟空	加藤 徹（明治大学教授）

【曜日・時間】日曜日・午前10時～11時30分

【費用】無料

【会場】雪頂講堂（武蔵野キャンパス）

【定員】300名

【申込】不要。会場に直接お越しください。

【問合せ】仏教教育事務課【TEL : 042-468-9424】

※開催中止となる場合もあります。

大学HP（<https://www.musashino-u.ac.jp/event>）のイベント欄をご確認ください。





## 大学掲示板コーナー

※自由大学ポイント付与対象講座ではありませんのでご注意ください。

※掲載されている申込方法をご確認のうえ、直接大学にお申込み・お問合せください。

### 成蹊大学【アジア太平洋研究センター主催 オンライン講演会（オンデマンド配信）】 「少人数教育のデータサイエンス」

少人数学級制度は、子どもにいかなる影響をもたらすのか。本講演会では、現在導入が始まっている、小学校での 35 人学級の教育的効果の実証研究成果を紹介します。生徒レベルの詳細なデータを用い、少人数学級教育は子どもの学力を本当に向上させるのか、そして「非認知能力」を伸ばす効果があるのかを解き明かします。また、少人数学級制度が、いじめや格差を是正するか、といった「効果の異質性」についても言及します。

【講演者】北條 雅一（駒澤大学経済学部教授）

司会：永野 護（経済学部教授、アジア太平洋研究センター所長、成蹊大学リーディングリサーチャー）

【会場】オンデマンド配信。公式サイトより視聴

【費用】無料

【申込】不要。7月下旬～2025年3月末まで。

【問合せ】成蹊大学アジア太平洋研究センター（受付時間 平日午前9時～午後5時）

【TEL：0422-37-3549】【E-mail：caps@jim.seikei.ac.jp】

【公式サイト：https://www.seikei.ac.jp/university/caps/】



## 事務局からのお知らせ

### ■大学公開講座のポイント付与について

自由大学ポイント付与対象大学公開講座に出席の際は、会場にて配布または用意された出席簿に自由大学学籍番号と氏名をご記入し、出席したことを明らかにしてください。

記入がない場合、文字が判読できない場合などはポイント付与対象外となることがあります。

### ■学生証の有効期限をご確認ください！

学生証の更新は有効期限の2か月前の月の1日からできます（休館日を除く）。更新期限が近い方へは、ご案内（黄色い用紙）を同封しております。ご確認ください。更新対象の方は、武蔵野プレイス3階自由大学事務局窓口にて手続きをお願いいたします。（代理の方の手続き並びに郵送での更新は不可）。有効期限内に手続きされなかった場合は、一旦退学となりますが、いつでも再入学が可能です。再入学による再登録手続きにより、学籍番号、受講履歴、取得ポイント・称号を引き継いでご利用いただけます。

※事務局窓口：毎週水曜（祝日と重なる場合は開館し、翌平日休館）、年末年始はお休みです。



次回の自由大学通信は、8月下旬に発行予定です。  
後期自由大学講座を中心にのご案内いたします。



公益財団法人 楽しむ、出会う、わかちあう

武蔵野文化生涯学習事業団

## 武蔵野地域自由大学事務局

HP <https://www.jiyu-musashino.org/>

Mail [jiyu-daigaku@musashino.or.jp](mailto:jiyu-daigaku@musashino.or.jp)



〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18  
武蔵野プレイス 3階 自由大学事務局  
TEL 0422-30-1904/ FAX 0422-30-1960  
<開館時間> 午前9時30分～午後10時  
<休館日> 毎週水曜（祝日と重なる場合は開館し、翌平日休館）、年末年始

JR中央線・西武多摩川線武蔵境駅南口より徒歩1分



① 武蔵野地域自由大学で取り扱う個人情報について：お申込時にいただいた個人情報は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野文化生涯学習事業団が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営に必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。